·感染症 医療史 -トピックス 1347-2020

日外アソシエーツ 編 A5・480頁 定価(本体14,200円+税) ISBN978-4-8169-2863-5 2021年1月刊行

社会的トピック2,744件を 年月日順に一覧

●主に14世紀以降の世界の疫病・伝染 病・感染症に関連する出来事を、年月日 順に掲載した年表事典です。

この一冊で、伝染病医療史の 概要を理解できる

- ●様々な伝染病・流行感染症の歴史、薬/ ワクチンの開発史、予防医療・衛生医 療、医療技術の発達と普及、医療倫理問 題などを幅広く収録しています。
- 「分野別索引 | 「事項名索引 | 付き。

コレラ、チフス、黒死病(ペスト)、 天然痘の流行から 近現代のスペイン風邪、エボラ出 血熱、SARS、現在進行中の 新型コロナウィルス (COVID-19) まで 分かりやすく簡潔に記述

165年 (成務35年)

内容見本

この年 〔病気〕アントニヌスの疫病 ローマ帝国で「アントニヌスの疫 病」と呼ばれる疫病が大流行した。169年に沈静化したが、500万人 とも1000万人とも言われる死者が出た。この疫病は「ガレノスの疫 病」「アントニヌスのペスト」とも称されるが正体は不明で、麻疹・ 天然痘・腺ペストなどととする説がある。

1347年 (正平2年, 貞和3年)

10月 [病気] 黒死病が大流行 アジアやイスラム世界で猛威を振るって いたペストがシチリア島のメッシーナに上陸した。その後、南ヨー ロッパ各地に拡大。1348年にはアルプス以北に伝播し、ヨーロッパ 全域で大流行した。同年、エジプトでも大流行。1351年に流行は沈 静化したが、一説にはヨーロッパの全人口の60%にあたる3500万人、 全世界では8000万人が死亡したとされ、541年と双璧をなす大流行で ある。ヨーロッパではその後も1354年、1360年、1369年、1372年、 1382年などにペストが流行した。ペスト患者の皮膚には黒ずんだ斑 点や腫瘍が生じることから、当時ペストは黒死病と呼ばれ恐れられ た。また黒死病に対処するため、道路の清掃や廃棄物の処理、給水の 管理など、ローマ帝国衰亡後に廃れていた公衆衛生対策が各地で実施 されるようになった。

1882年 (明治15年)

〔病気〕コッホ、結核菌を発見 ドイツの細菌学者ロベルト・コッ 3.24 ホが結核菌を発見し単離に成功したことをベルリン生理学会で発表し た。この業績により、1905年にノーベル生理学・医学賞を受賞。 1887年から1889年にかけて、『結核の原因と克服』を著した。

2020年 (令和2年)

[病気] 武漢の肺炎で初の死者確認 武漢市当局は新型コロナウイ 1 11 ルスに感染した61歳の男性が死亡したと発表した。感染が拡大した昨 年12月以降、死者が出たのは初めて。死亡した男性は患者が多出して いる海鮮市場「華南海鮮城」の出入り業者だった。市当局は「1月3日 以降、新たな症例はなく、ヒトからヒトへの感染も確認されていな い」としている。

2020.12

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局 TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845 〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 https://www.nichigai.co.jp/

■貴店名

伝染病・感染症 医療史事典 ートピックス 1347-2020

定価(本体14,200円+税) ISBN978-4-8169-2863-5

₩

注

文